

第三者継承について意見交換を通じて課題等を把握し発信

自治体とJAとが連携し、第三者継承による新規就農をマッチングした事例に着目、就農に向けた課題等を把握し、就農を志す方や自治体・JA等の関係者に向けた情報発信を実施。

○ 施策分類

新規就農

○ 背景

当地域拠点管内においても高齢化等より離農する生産者は多く、地域の生産基盤の維持は重要な課題となっている。

関係機関との日頃の情報交換において、自治体とJAが連携して、実現が難しいとされる第三者継承をマッチングし、新規就農に繋がった事例があることを知り、既に就農された方の就農時の考えや想いを新規就農を目指す方々に情報提供することを目的に意見交換会を企画。

○ 取組の内容

第三者継承に関心を持つ農業者や農業に興味を持つ就農希望者への情報発信を目的として、第三者継承等で就農した者と現在就農に向け研修中の者にJA等を通じて参加者を募集。

意見交換会では、移住した後の生活、就農資金の調達や農業技術の習得等について、参加者から発言があり、第三者継承した者の体験談、新規就農した際に活用できる施策や課題等を拠点HPに掲載。

○ 効果・成果・今後の方向性

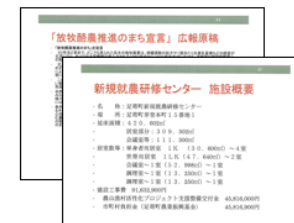
今回は、就農者8名（うち、夫婦二組）、就農希望者（研修生）1名と少人数で開催したことにより、身近な悩みや就農に向けた課題等を聞くことができた。今後も地域に寄り添った小規模の意見交換等を開催し、将来のコアパーソンとなる人材とのつながりや第三者継承等で就農した新規就農者等に関する事例情報の収集を積み重ね、他拠点で展開している新規就農者に関する特設サイトの開設を目指す。



意見交換会の様子



就農までの経緯について語る参加者



新規就農サポートに関する足寄町の資料



意見交換に参加された方々

体制図

